

TAY TWO



2010年4月19日

株式会社テイツー (JASDAQ 7610)

2010年2月期 決算説明会資料



<http://www.tay2.co.jp>

**TAY TAI
TWO**

2010年2月期 決算説明

2010年2月期 連結業績サマリー

単位:百万円	2009年2月期	10年2月期	増減	
			増減額	増減率
連結売上高	41,593	41,760	+167	+0.4%
連結営業利益	895	1,206	+310	+34.7%
連結経常利益	845	1,124	+279	+33.1%
連結当期純利益	138	741	+603	+436.7%

○ 2度の業績予想の上方修正を行い、前期比で増収・増益を達成

- 売上高については、個人消費低迷の環境下においても、ほぼ計画通りに推移。
- 経費削減が順調に進む。また、下期からは連結子会社の吸収合併による更なる経費削減を進め、**営業利益・経常利益・当期純利益は前期比で大幅増益。**

○ 1株当たり予想配当金を増額

利益増を株主還元へ反映し、期末配当金を130円 ⇒ 170円とし、年間配当予想を300円に増額。

○ 個人消費低迷の中でも、前期比で増益

古本市場事業：前期比で増収・増益。各種費用削減により、営業利益は**増益**

アイ・カフェ事業：前期比減収となったものの、原価低減や本部経費の削減策等を実施。

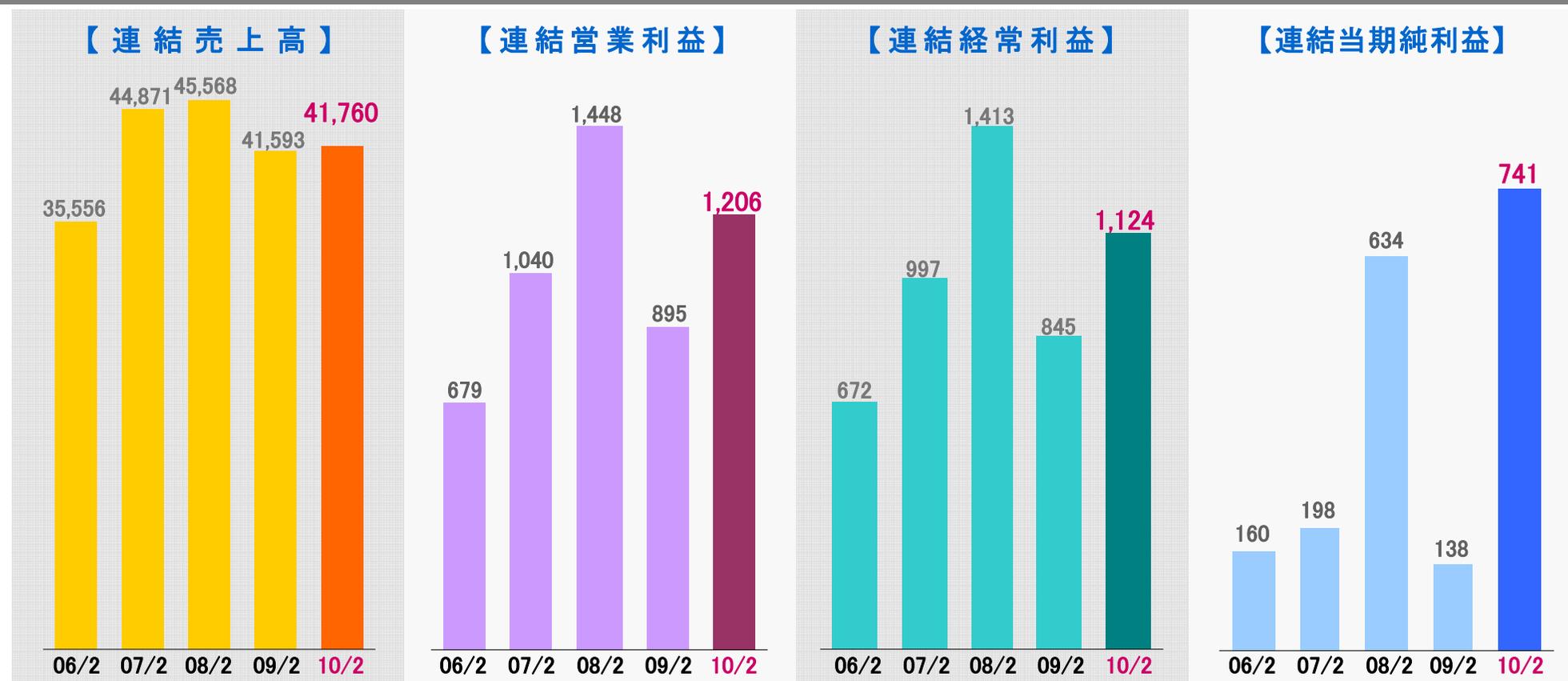
加えて下半期からは合併効果による更なる経費削減もあり、営業損益は**黒字化**

E C 事業：ふる1オンライン会員数**80万人突破** 営業損益は**マイナス**

連結業績推移

単位:百万円

経営効率の更なる向上策により、消費低迷下でも高利益水準を維持できる企業へ



単位:百万円	06年2月期	07年2月期	08年2月期	09年2月期	10年2月期
連結売上高	35,556	44,871	45,568	41,593	41,760
連結営業利益	679	1,040	1,448	895	1,206
連結経常利益	672	997	1,413	845	1,124
連結当期純利益	160	198	634	138	741

2010年2月期 比較損益計算書

【連結損益計算書】

(百万円)

	2009年2月期 通期(08/3~09/2)		2010年2月期 通期(09/3~10/2)		前期比
売上高	41,593	100.0%	41,760	100.0%	0.4%
売上原価	31,045	74.6%	31,169	74.6%	0.4%
売上総利益	10,547	25.4%	10,591	25.4%	0.4%
販売費一般管理費	9,652	23.2%	9,384	22.5%	△ 2.8%
営業利益	895	2.2%	1,206	2.9%	34.7%
経常利益	845	2.0%	1,124	2.7%	33.1%
当期純利益	138	0.3%	741	1.8%	436.7%

厳しい環境下でも、
計画通りの売上達成

リアルとオンラインの統合に
向け事業構造改善費用
を特損として計上

連結子会社の吸収合併
に伴って、繰越欠損金の
引継ぎによる法人税額
の減少、税効果会計の
影響等もあり、過去最高
の当期純利益計上

コスト削減が順調に進ん
だことによる経費減少

【単体損益計算書】

(百万円)

	2009年2月期 通期(08/3~09/2)		2010年2月期 通期(09/3~10/2)		前期比
売上高	38,327	100.0%	39,781	100.0%	2.5%
売上総利益	9,848	25.7%	10,072	25.3%	2.3%
営業利益	1,014	2.6%	1,178	3.0%	16.1%
経常利益	973	2.5%	1,109	2.8%	13.9%
当期純利益	188	0.5%	712	1.8%	277.1%

2010年2月期 事業セグメント別業績

■事業セグメント別売上高

(百万円)

	2009年2月期 通期(08/3~09/2)		2010年2月期 通期(09/3~10/2)		増減率
	金額	構成比	金額	構成比	
連結売上高	41,593	100.0%	41,760	100.0%	0.4%
古本市場事業	38,312	92.1%	38,699	92.7%	1.0%
アイ・カフェ事業	2,847	6.8%	2,675	6.4%	△6.0%
EC事業	509	1.2%	460	1.1%	△9.6%
消去又は全社	△75	△0.1%	△74	△0.2%	—

■事業セグメント別営業利益

(百万円)

	2009年2月期 通期(08/3~09/2)		2010年2月期 通期(09/3~10/2)		増減率
	金額	営業利益率	金額	営業利益率	
連結営業利益	895	2.2%	1,206	2.9%	34.7%
古本市場事業	2,153	5.6%	2,160	5.6%	0.3%
アイ・カフェ事業	△157	△5.5%	35	1.3%	—
EC事業	1	0.3%	△28	△6.1%	—
消去又は全社	△1,101	—	△961	—	—

2010年2月期 事業セグメント別の状況

古本市場事業は売上高・営業利益が向上、アイ・カフェ事業は黒字転換。

古本市場事業

● 売上高

✓リサイクル品の販売は概ね順調。
✓「ドラクエIX」「FF XIII」など新品ゲームソフトの好調、中古ゲームの好調により、前期比で増収。

● 営業利益

✓増収に伴う粗利ベースの増益達成。
✓新店出店初期費用などは有ったものの、経費削減効で前期並みの利益達成。

● 新規出店

✓古本市場直営店4店の他、ファミマ1店を新規出店

アイ・カフェ事業

● 売上高

✓割引クーポン配布等の新規客獲得策や、期間限定フード提供等のサービス拡充を行ったものの、既存店は減収。

● 営業利益

✓減価償却費の減少、施設人件費圧縮等により、売上原価低下、売上総利益額・率の向上。
✓本部経費の圧縮により、営業黒字に転換。

E C 事業

● 売上高

✓中古ゲームソフト、コミック、DVD、CDの廉価販売や、ポイント・キャンペーンを実施したものの、売上高は前期比で減少。

● 営業利益

✓人件費などの経費の圧縮を行ったものの、減収の影響をカバーするに至らず、営業損失を計上。

「消去又は全社」:一般管理費の各種経費の削減に努め、前期比で本社経費を140百万円圧縮。

2010年2月期 予実対比 ① 連結業績

【連結業績】

(百万円)

	期初計画	09年9月 修正計画	10年1月 修正計画	実績	達成率		
					対 期初計画	対 09/9修正	対 10/1修正
売上高	41,600	⇒	⇒	41,760	100.4%		
営業利益	950	1,090	⇒	1,206	127.0%	110.7%	
経常利益	880	1,020	⇒	1,124	127.8%	110.3%	
当期純利益	400	500	700	741	185.3%	148.3%	105.9%

【利益率】

	期初計画	09年9月 修正計画	10年1月 修正計画	実績
営業利益率	2.3%	2.6%	⇒	2.9%
経常利益率	2.1%	2.5%	⇒	2.7%
当期純利益率	1.0%	1.2%	1.7%	1.8%

経費削減が順調に進んだことにより、利益率が向上

営業利益率の向上に加え、連結子会社の吸収合併に伴い、繰越欠損金の引継ぎによる法人税等の額が減少や税効果会計の影響で当期純利益が増加

2010年2月期 予実対比 ② 事業セグメント別

【事業セグメント別】

(百万円)

	期初計画	09年9月 修正計画	実績	達成率	
				対 期初計画	対 09/9修正
連結売上高	41,600	⇒	41,760	100.4%	
古本市場事業	38,550	38,550	38,699	100.4%	
アイ・カフェ事業	2,600	2,640	2,675	102.9%	101.3%
EC事業	530	480	460	86.9%	95.9%
消去	△ 80	△ 70	△ 74	-	
連結営業利益	950	1,090	1,206	127.0%	110.7%
古本市場事業	1,970	2,130	2,160	109.7%	101.5%
アイ・カフェ事業	20	30	35	175.2%	116.8%
EC事業	10	△ 20	△ 28	-	
消去又は全社	△ 1,050	△ 1,050	△ 961	-	

個人消費の低迷の中でも計画通りの売上達成

経費削減が順調に進んだことによる増益達成

連結営業利益率	2.3%	2.6%	2.9%
古本市場事業	5.1%	5.5%	5.6%
アイ・カフェ事業	0.8%	1.1%	1.3%
EC事業	1.9%	△ 4.2%	△ 6.1%

古本市場事業、アイ・カフェ事業の利益率向上により、連結営業利益率も計画比で向上

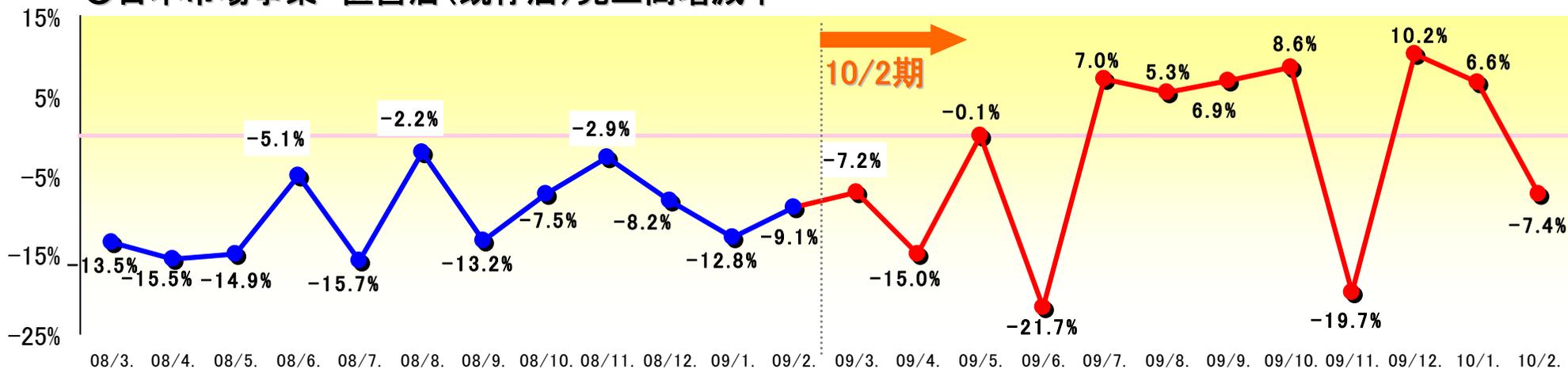
※2010年1月の業績修正は、当期純利益のみの修正のため、ここでは記載していません。

【古本市場事業】

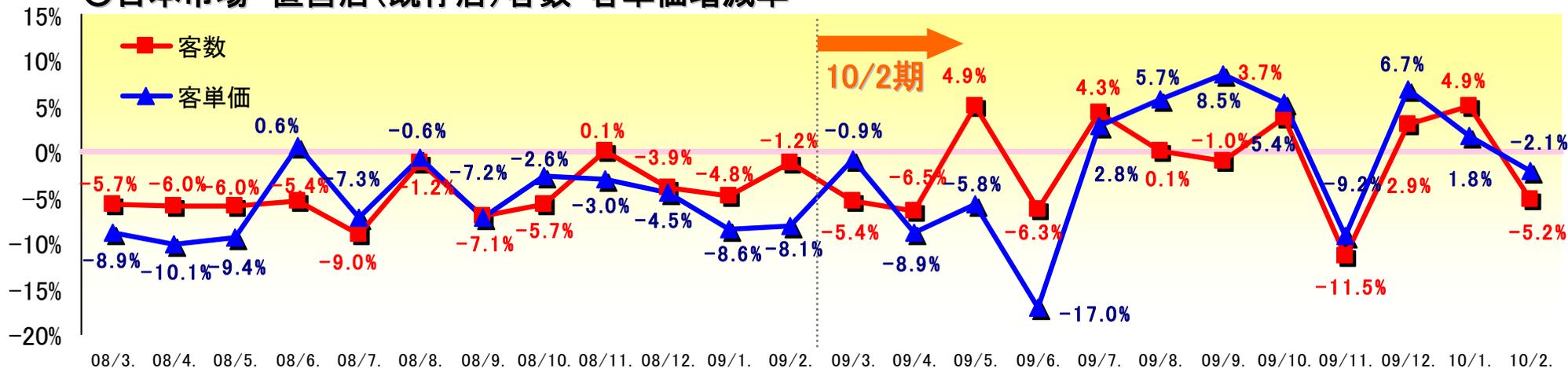
個人消費低迷の影響下でも通期売上高、利益面ともに計画通り推移

10/2期 累計 Δ 1.5%

○古本市場事業 直営店(既存店)売上高増減率



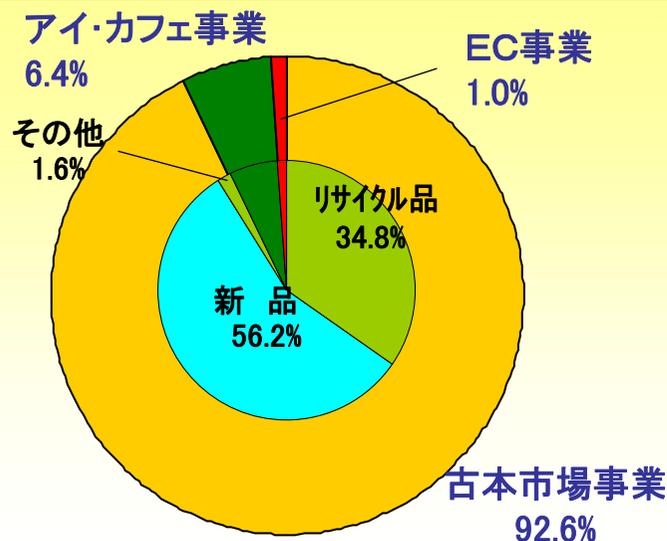
○古本市場 直営店(既存店)客数・客単価増減率



2010年2月期 品目別売上高・売上総利益【連結】

売上高、構成比

百万円		
新品内訳	09/2	10/2
新刊書籍	721	681
新品ゲーム	20,526	20,942
新品CD	1,139	978
新品DVD	1,079	837
その他	62	53
合計	23,529	23,492

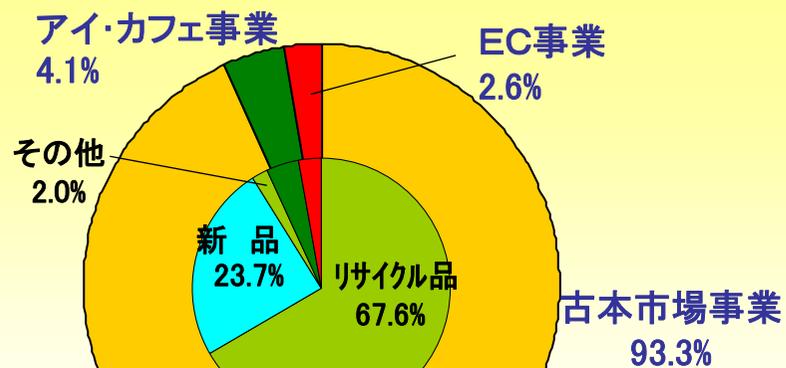


百万円		
リサイクル内訳	09/2	10/2
古本	4,678	4,637
中古ゲーム	8,162	8,398
中古CD	650	642
中古DVD	971	801
その他	16	49
合計	14,479	14,529

【 10/2期 構成比 】

売上総利益、構成比

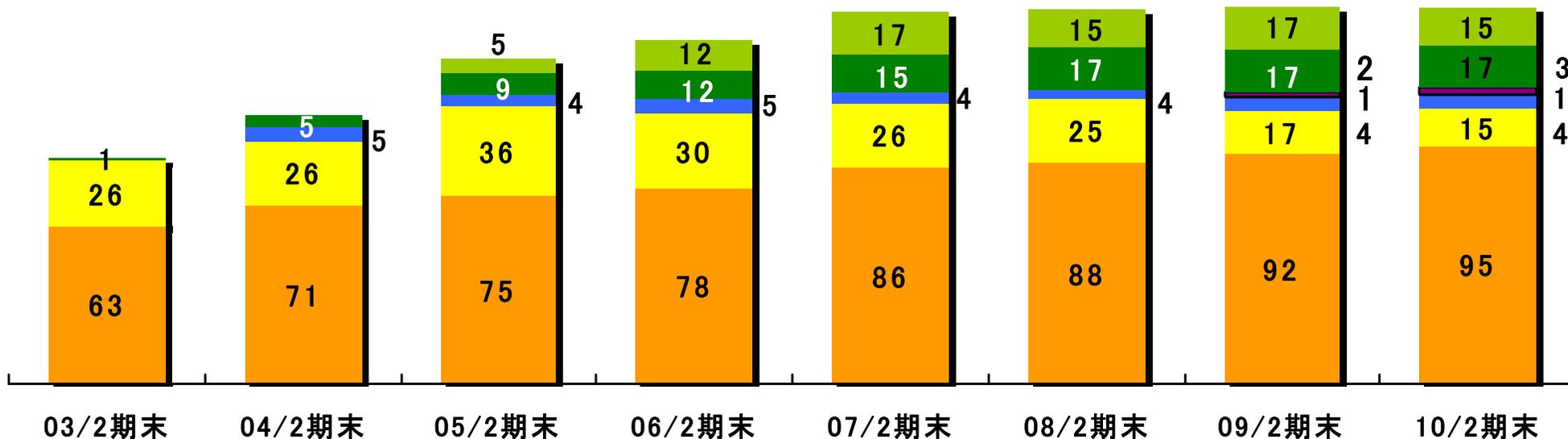
百万円		
セグメント別	09/2	10/2
古本市場事業	9,832	9,878
リサイクル	7,018	7,157
新品	2,639	2,512
その他	174	208
アイ・カフェ事業	415	434
EC事業	299	278
合計	10,547	10,591



【 10/2期 構成比 】

2010年2月期 出店状況

■ 古本市場 直営店
 ■ 古本市場業務提携・FC店
 ■ ブック・スクウェア直営店
 ■ DonDon Down
■ Family Mart
 ■ アイ・カフェ直営店
 ■ アイ・カフェFC店



	09/2期		10/2期		増減数
	期末	出店	退店	期末	
古本市場事業	116	5	△ 3	118	+2
古本市場直営店	92	4	△ 1	95	+ 3
古本市場業務提携・FC店	17	0	△ 2	15	△ 2
ブック・スクウェア直営店	4	0	0	4	0
Don Don Down on Wednesday	1	0	0	1	0
Family Mart	2	1	0	3	+ 1
アイ・カフェ事業	34	0	△ 2	32	△ 2
アイ・カフェ直営店	17	0	0	17	0
アイ・カフェFC店	17	0	△ 2	15	△ 2
合計	150	+ 5	△ 5	150	-

2010年2月期 貸借対照表【資産の部】

(単位:百万円)	09年2月期末		10年2月期末		増減額
	金額	構成比	金額	構成比	
流動資産	6,072	53.6%	5,780	51.0%	△ 291
現預金	1,391	12.3%	1,099	9.7%	△ 291
売掛金	327	2.9%	345	3.0%	18
商品	3,857	34.0%	3,660	32.3%	△ 196
その他	496	4.4%	674	6.0%	178
固定資産	5,254	46.4%	5,554	49.0%	300
有形固定資産	2,025	17.9%	2,222	19.6%	196
無形固定資産	335	3.0%	340	3.0%	4
投資その他の資産	2,893	25.5%	2,991	26.4%	98
差入保証金	1,637	14.4%	1,551	13.7%	△ 85
その他	1,255	11.1%	1,439	12.7%	184
総資産	11,326	100.0%	11,335	100.0%	9

※リース取引に関する会計基準の適用に伴い、リース資産566百万円、リース債務649百万を計上しております。

【参考】

設備投資額(連結)

474百万円

減価償却費(連結)

672百万円

2010年2月期 貸借対照表【負債・純資産の部】

(単位:百万円)	09年2月期末		10年2月期末		増減額
	金額	構成比	金額	構成比	
負債合計	6,623	58.5%	6,016	53.1%	△ 607
流動負債	4,095	36.2%	3,966	35.0%	△ 129
買掛金	1,134	10.0%	995	8.8%	△ 139
短期借入金	690	6.1%	600	5.3%	△ 90
1年内長期借入金	972	8.6%	867	7.6%	△ 104
その他	1,298	11.5%	1,502	13.3%	204
固定負債	2,528	22.3%	2,050	18.1%	△ 478
長期借入金	2,057	18.1%	1,189	10.5%	△ 867
その他	471	4.2%	860	7.6%	389
純資産	4,702	41.5%	5,318	46.9%	616
株主資本	4,534	40.0%	5,209	46.0%	675
資本金	1,165	10.3%	1,165	10.3%	-
資本剰余金	1,119	9.9%	1,119	9.9%	-
利益剰余金	2,621	23.1%	3,169	28.0%	547
自己株式	△ 372	△ 3.3%	△ 244	△ 2.2%	127
評価換算差額等	△ 0	△ 0.0%	0	0.0%	0
新株予約権	20	0.2%	27	0.2%	6
少数株主持分	147	1.3%	81	0.7%	△ 66
負債純資産合計	11,326	100.0%	11,335	100.0%	9

借入の返済

+

利益剰余金の増加



自己資本比率の上昇

2010年2月期 連結キャッシュ・フロー計算書

(百万円)			営業CFの内訳		
	09年2月期 08/3~09/2	10年2月期 09/3~10/2		09/2期	10/2期
営業キャッシュ・フロー	132	1,461	税引前当期純利益	482	622
投資キャッシュ・フロー	△501	△325	減価償却費	533	672
財務キャッシュ・フロー	622	△1,428	たな卸資産増減額	△80	179
現金及び現金同等物の増減額	253	△291	仕入債務増減額	△231	△139
現金及び現金同等物	1,308	1,016	その他	375	383
			小計	1,078	1,719
			法人税支払等	△946	△257
			営業CF計	132	1,461

○営業キャッシュフロー

●税引前当期純利益の増加、たな卸資産の圧縮、法人税の支払等の減少などにより、前期比大幅増加

○投資キャッシュフロー

●古本市場店舗用の新POS導入、新店出店に伴う初期投資

○財務キャッシュフロー

●長期借入の返済、リース債務の返済、配当金の支払により、減少

TAY TAY TWO

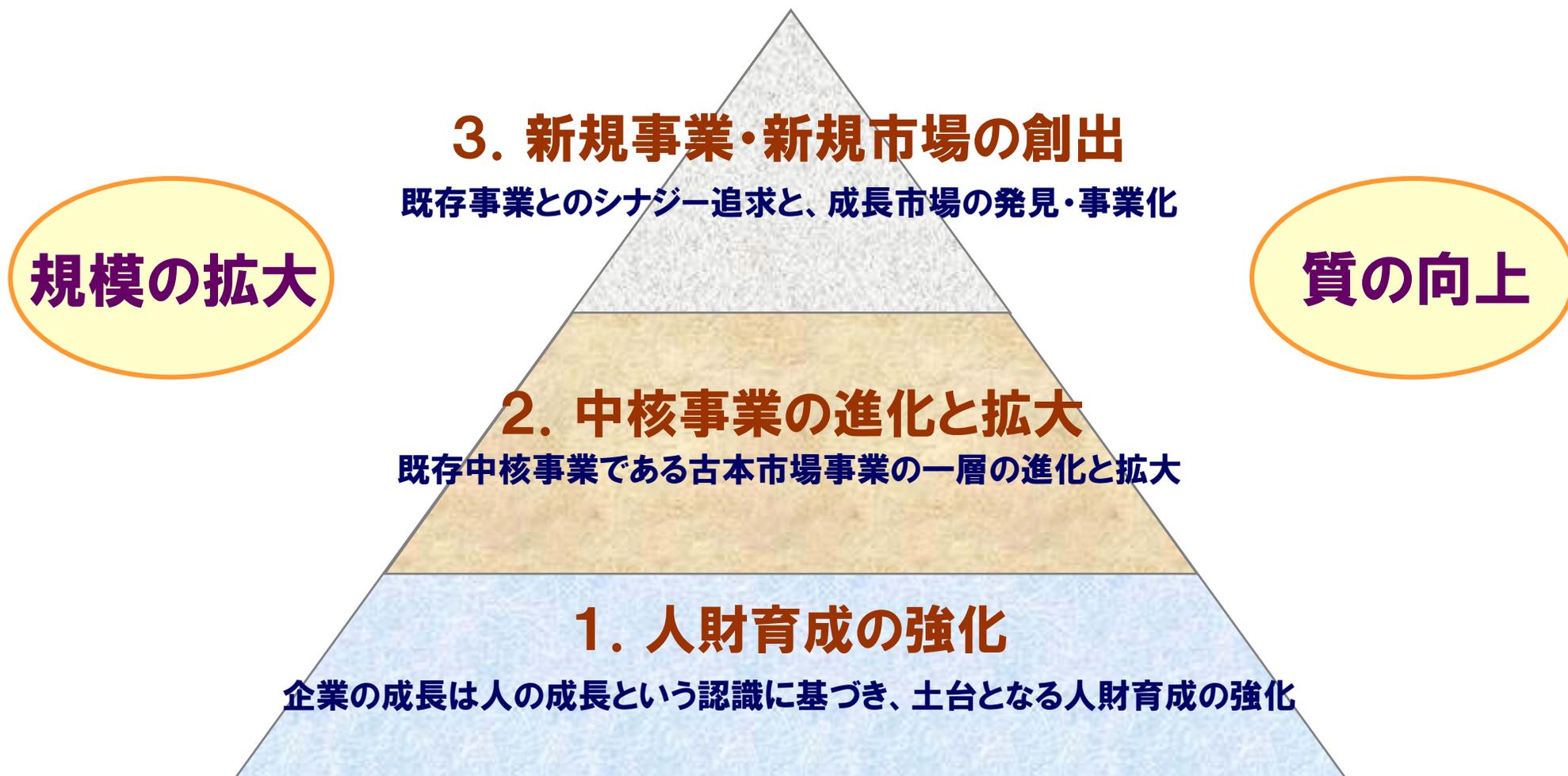
今後の成長戦略

並びに

2011年2月期 業績予想

長期継続的成長を実現するため、成長戦略の3つの方向性を明確化。

長期継続的成長の実現

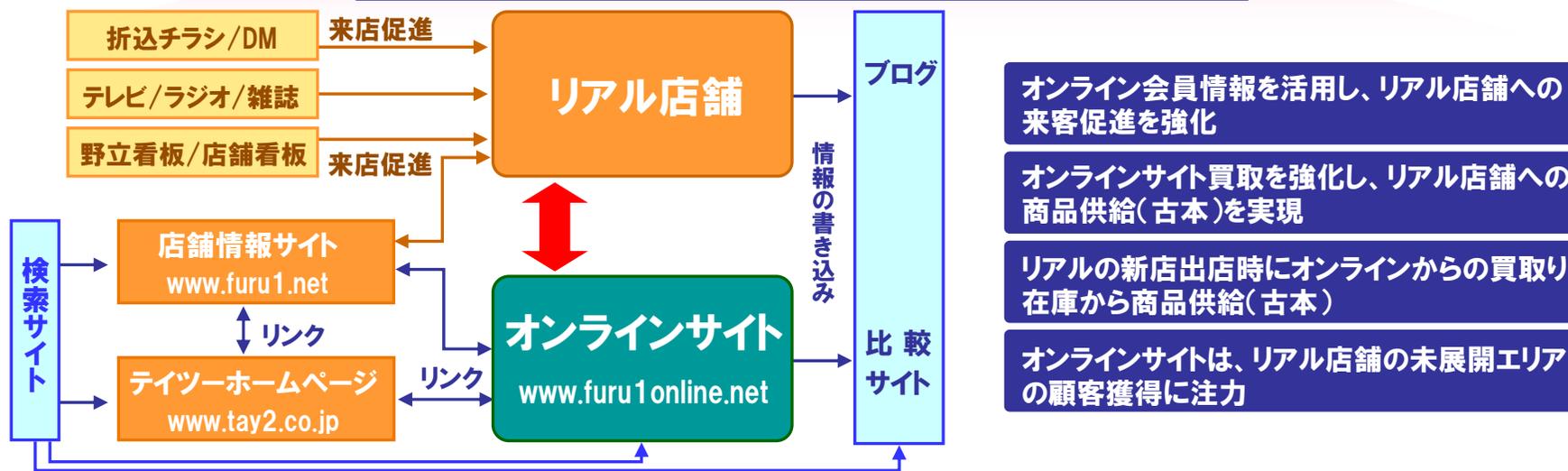


グループの成長へ向けた取り組み – 中核事業の進化と拡大

次の成長に向け「リアルとオンラインの融合」へ向けた取り組みを開始。



リアルとオンラインの位置付け



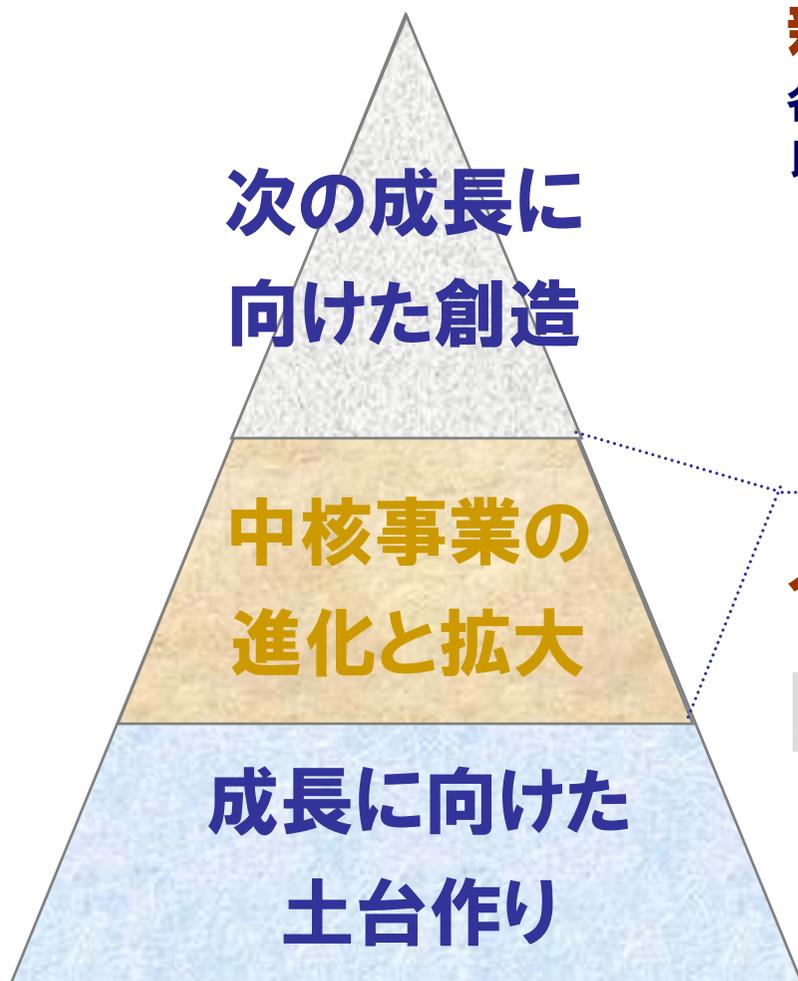
グループの成長へ向けた取り組み — 中核事業の進化と拡大

リアルとオンラインの統合 — 統合の全体イメージ



テイツーグループの成長戦略 — 人財育成の強化と、新事業・新市場の創出

成長基盤となる人財育成の強化と、次の成長に向けた新規事業・新規市場の創出へ。



新規事業・新規市場の創出

各種リサーチの実施や、他社との業務提携の検討のほか、以下の施策を実施

1. 新規事業プラン公募制度の実施
2. 新規事業開発部門の強化
3. もったいないファンドの再定義
4. M&A

人財育成の強化

人事ポリシー

一人ひとりの自律的な成長へのチャレンジが、テイツーの原動力

に基づき、企業の成長は人の成長という認識の下、
「人事制度の抜本改正」「能力開発支援」「研修プログラムの充実」
などの施策を実施

2011年2月 連結業績見通しポイント

次の成長への取り組みを行いつつ、売上高・営業利益ともに同水準を確保

1. 売上高

個人消費の低迷が続く中でも、ほぼ前期と同水準の売上高を予想。

- ★ 古本市場事業：新作ゲームにおいて、前期ほどのビッグタイトルの発売予定が見込めないことから、既存店 売上高は保守的に予想。新規出店効果により前期比で増収を見込む。
- ★ アイ・カフェ事業：個人消費の低迷が続く中、保守的な観点から前期比で減収を見込む。
- ★ E C 事業：「リアルとオンラインの統合」に向けた施策の実施により、前期比で増収を見込む。

2. 営業利益、経常利益

将来の成長に向けた投資や人財育成を行うことから、前期比で若干減の利益水準を予想。

- ★ 古本市場事業：今後の経営効率の向上を目指した投資・費用の発生により前期比で減益。
 - ①フルパッケージ店や小型店など初期出店費用の発生。
 - ②前期ほどのビッグタイトルのゲーム発売が見込めないことから、既存店の粗利が減少。
 - ★ アイ・カフェ事業：本部経費の圧縮等により、**黒字体質が定着**。
 - ★ E C 事業：増収効果に加え、合併効果による経費の圧縮により、収益改善。
- +
- ★ 全社：将来の成長に向けた**人財育成投資**や、**新規事業・市場開拓投資**を予定。

2011年2月期 出店計画

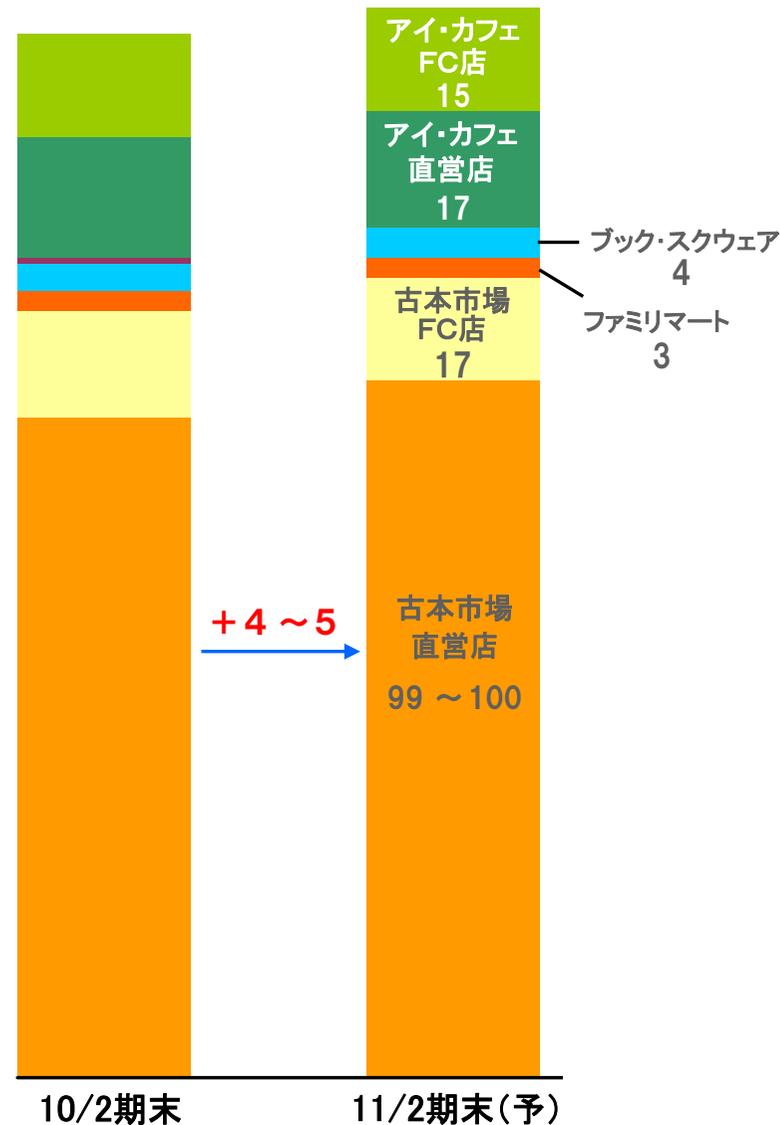
古本市場事業中心の出店戦略を推進

古本市場フルパッケージ:4月に2店舗オープン。今後も出店予定。

新刊併設店の出店、小型パッケージの出店検討。

店舗形態別の出店状況

		10/2 期末	11/2期 出店計画
古本市場	直営店	95	4~5
	業務提携・FC店	15	0
	Family Mart	3	0
	ブック・スクウェア 直営店	4	0
	DonDon Down on Wednesday	1	△1
	小計	118	3~4
アイ・カフェ	アイ・カフェ直営店	17	0
	アイ・カフェFC店	15	0
	小計	32	0
合計		150	3~4



2011年2月業績予想 — 1.通期業績予想【連結】—

■連結通期業績予想

	2010年2月期 実績		2011年2月期 計画		前期比	
					増減額	増減率
売上高	41,760	100%	42,000	100%	239	0.6%
営業利益	1,206	2.9%	1,050	2.5%	△ 156	△13.0%
経常利益	1,124	2.7%	1,000	2.4%	△ 124	△11.1%
当期純利益	741	1.8%	500	1.2%	△ 241	△32.6%
EPS	1,450円		964円			
BPS	10,048円		11,015円			
ROA	9.9%		8.8%			
ROE	15.2%		9.8%			

■2011年2月期 連結四半期予想

	第1四半期	第2四半期	上半期	第3四半期	第4四半期	下半期	通期
売上高	9,100	9,200	18,300	9,700	14,000	23,700	42,000
営業利益	130	170	300	170	580	750	1,050
経常利益	120	160	280	160	560	720	1,000
当期純利益	60	80	140	80	280	360	500

2011年2月業績予想 — 1.通期業績予想【単体】—

■単体通期業績予想

	2010年2月期 実績		2011年2月期 計画		前期比	
					増減額	増減率
売上高	39,781	100%	41,200	100%	1,418	3.6%
営業利益	1,178	3.0%	1,000	2.4%	△ 178	△15.2%
経常利益	1,109	2.8%	950	2.3%	△ 159	△14.3%
当期純利益	712	1.8%	450	1.1%	△ 262	△36.8%
EPS	1,393円		867円			
BPS	10,167円		10,900円			
ROA	10.5%		8.9%			
ROE	14.4%		8.8%			

■2011年2月期 単体四半期予想

	第1四半期	第2四半期	上半期	第3四半期	第4四半期	下半期	通期
売上高	8,900	9,000	17,900	9,500	13,800	23,300	41,200
営業利益	130	170	300	150	550	700	1,000
経常利益	120	160	280	140	530	670	950
当期純利益	60	80	140	70	240	310	450

2011年2月業績見通し —2.事業セグメント別情報①—

■事業セグメント別売上高

(百万円)

	2010年2月期 実績	2011年2月期 計画	増減率
連結売上高	41,760	42,000	0.6%
古本市場事業	38,699	39,000	0.8%
アイ・カフェ事業	2,675	2,550	△4.7%
EC事業	460	500	8.6%
消去	△74	△50	—

■事業セグメント別営業利益

(百万円)

	2010年2月期 実績		2011年2月期 計画		増減率
連結営業利益	1,206	2.9%	1,050	2.5%	△13.0%
古本市場事業	2,160	5.6%	2,040	5.2%	△5.6%
アイ・カフェ事業	35	1.3%	40	1.6%	14.1%
EC事業	△28	△6.1%	0	—	—
消去又は全社	△961	—	△1,030	—	—

2011年2月業績見通し —2.事業セグメント別情報②—

■事業セグメント別四半期予想

【売上高】

(百万円)

	第1四半期	第2四半期	上半期	第3四半期	第4四半期	下半期	通期
連結売上高	9,100	9,200	18,300	9,700	14,000	23,700	42,000
古本市場事業	8,340	8,470	16,810	8,940	13,250	22,190	39,000
アイ・カフェ事業	650	620	1,270	640	640	1,280	2,550
EC事業	120	120	240	130	130	260	500
消去	△ 10	△ 10	△ 20	△ 10	△ 20	△ 30	△ 50

【営業利益】

(百万円)

	第1四半期	第2四半期	上半期	第3四半期	第4四半期	下半期	通期
連結営業利益	130	170	300	170	580	750	1,050
古本市場事業	400	440	840	410	790	1,200	2,040
アイ・カフェ事業	0	10	10	10	20	30	40
EC事業	△ 5	0	△ 5	0	5	5	0
消去又は全社	△ 265	△ 280	△ 545	△ 250	△ 235	△ 485	△ 1,030

利益配分に関する基本方針

基本方針

① 連結業績に応じた配当の実施（連結配当性向25%以上）

② 自己株の機動的な取得による、総株主還元性向の向上

③ 将来の事業展開に備えた内部留保の充実

※特別な損益等の特殊要因により、税引後当期純利益が大きく変動する場合には、その影響を考慮した配当を実施

総株主還元性向の実績と計画

	第16期（実績） 2005/3-2006/2	第17期（実績） 2006/3-2007/2	第18期（実績） 2007/3-2008/2	第19期（実績） 2008/3-2009/2	第20期（実績） 2009/3-2010/2	第21期（予想） 2010/3-2011/2
連結当期純利益	160百万円	198百万円	634百万円	138百万円	741百万円	500百万円
総還元額（①+②）	111百万円	112百万円	183百万円	160百万円	168百万円	未定
配当金（①）	111百万円	112百万円	131百万円	130百万円	153百万円	未定
1株当たり年間配当	220円	220円	260円	260円	300円	300円
自社株買い（②）	一百万円	一百万円	51百万円	30百万円	14百万円	未定
総株主還元性向（③+④）	70.1%	56.7%	28.9%	116.4%	22.7%	-%
連結配当性向（③）	70.1%	56.7%	20.8%	94.7%	20.7%	31.1%
自社株買い/当期純利益（④）	-%	-%	8.1%	21.7%	2.0%	未定



TAY TWO

參考資料

会社概要

社名	株式会社テイツー（英訳名 TAY TWO CO.,LTD.）
設立日	1990年4月16日
上場日	1999年9月14日：JASDAQ
本社	岡山県岡山市北区今村650番111
東京本部	東京都港区芝公園2-4-1ダヴィンチ芝パークA館8F
代表者	代表取締役社長 大橋 康宏
事業内容	1.古本、TVゲームソフト・ハード、CD、DVD等の新品及びリサイクル品の販売・買取 及びビデオレンタル業務、コンビニエンスストア「Family Mart」の運営 2.インターネット・コミック・カフェ「アイ・カフェ」の運営 3.インターネットサイト「古本市場online」の運営
グループ会社	インターピア株式会社
従業員数	正社員 478人、パート・アルバイト 1,719人 計 2,197人(2010年2月末現在)
資本金	1,165百万円(2010年2月末現在)
発行済株式数	551,400株：単元株制度なし(2010年2月末現在)
株主数	5,935名(2010年2月末現在)

Mission

■経営理念

「満足を創る」

■スローガン

Customer Value Creation ～顧客価値の創造～

■行動指針

ティツーの七感

-  変化を観る「目」をもつ
-  お客様の声を聴く「耳」をもつ
-  親しみと感謝の気持ちを表す「口」をもつ
-  自らを律し、常に向上しようとする「心」をもつ
-  常に新しい価値と独創性を創り出す「頭」をもつ
-  お客様が次に何を望むのか、時代がどう変わるのかを感じる「勘」をもつ
-  お客様に親身にそしてけなげに接するひたむきな「姿勢」をもつ

テイツー・グループ・スローガン

Customer Value Creation

～顧客価値の創造～

本資料は、2010年2月期の業績および今後の経営ビジョンに関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。また、本資料は2010年4月20日現在のデータに基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し、または約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがあります。

IR窓口： 経営企画部 片山 靖浩・宮原 理・徐(ソウ)チョンホン
TEL03-5408-5532 FAX03-5408-5501
E-mail: ir@tay2.co.jp